

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月9日

木曾地域振興局

提出区分		実績						
整理番号		9	課題区分		A			
実施機関		木曾地域振興局			担当課	所属	農政課	
事業名		地理的表示「すんき」とGIマークを活用したPR活動				電話	0264-25-2220	
					E-mail	kisochi-nosei@pref.nagano.lg.jp		
事業概要	目的 (目指す姿)	すんきの地理的表示保護制度への登録認定を契機に、登録標章(GIマーク)の適正な表示と、これを活用したPRを関係者が一体的に進め、すんき販売の促進、すんきを核とした地域振興につなげたい。						
	現状と課題	すんきブランド推進協議会は、国の地理的表示保護制度への登録申請を目指す団体として、平成28年3月、すんき製造・販売事業者と行政等を中心に設立され、申請手続きを進めてきた。その結果、平成29年5月26日、地理的表示「すんき」が登録に至った。 この制度は、名称「すんき」を知的財産として保護するだけでなく、製品の品質も保証する制度であり、協議会として品質管理の向上に取り組む必要がある。 また、これまで「すんき」に関連するイベント・PR活動は、行政各機関、団体、事業者等が場面によって協力し、または別個に行ってきたが、GI取得を契機に、これを活用し、関係者が共通して利用できる資材があれば、地域で一体的なすんき振興ができると思われる。						
	内容 (変更後の内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すんきの品質チェックに活用するためのコンパクトpHメーターの購入</li> <li>・販売促進資材を制作し、協議会員(事業者数25、関係機関・団体8)、その他関係機関への配布や、店舗掲示、各種イベント、PR活動に活用する。</li> <li>・すんき関連イベントの開催</li> <li>・すんきの栄養成分分析調査の実施(追加)</li> </ul>						
	事業期間	平成29年10月25日			～	平成30年3月19日		
成果目標	①販売量の増加(事業者調査) ②販路の拡大(事業者調査) ③本年度のイベント活用(3回以上)							
事業費	事業費	417,271 円					(単位:円)	
	節区分	主な内容	当初計画額 a	最終計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考	
	8	イベント出演者謝金等	162,600	174,600	174,600	0	パネルディスカッション・ミニ講演会	
	9	イベント出演者旅費	3,000	3,000	0	3,000		
	11	販売促進用資材、pHメーター	83,000	83,000	79,351	3,649	掲示資材/品質確認調査、コンクール等	
	12	分析費用、郵送費	0	240,000	163,320	76,680	栄養成分分析調査	
						0		
計		248,600	500,600	417,271	83,329			
事業実績・成果	事業実績			事業の成果			評価	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曾“すんき”フェスタにて、俳優の田中要次氏(木曾 町すんき大使)等を招いたトークイベント、木曾町地域資源研究所所長(東京農業大学名誉教授)岡田早苗によるミニ講演会等を開催した。</li> <li>・pHメーターを現地巡回やコンクール等の品質チェックに活用した。また、掲示用資材を購入し、関連イベントや庁内の掲示に活用した。</li> <li>・すんきの栄養成分分析を行った(エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、ナトリウム)。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・郡外事業者(そば店他)とのタイアップなど、認知度が高まった。</li> <li>・イベントにより、GI制度、すんきの歴史、機能、食べ方の認知を促し、地域の宝(食の文化財)としての認識やすんきを核として地域活性化を図る機運が高まった。</li> <li>・ブランド価値を高めるための、品質管理、適正表示に取り組む体制整備が進んだ。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 期待以上</li> <li>● 期待どおり</li> <li>○ やや下回る</li> <li>○ 期待以下</li> </ul>	
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GI制度登録の基準を満たすすんき製造のため、品質管理体制の向上、適正表示を推進する。</li> <li>・県内を含む木曾地域外への「すんき」PR活動に取り組む。</li> </ul>							